

中学校第二学年 国語 調査票

() 組 () 番 氏名 ()

注意 1 はじめに放送を聞きながら答える問題があります。必要ならば、左の(メモ欄)にメモをとりながら聞いてもらってください。
2 放送で指示があるまでは、問題用紙を開いてはいけません。

1 (聞き取りの問題)

【発表を聞く際の観点】

- ① 発表内容が耳中によくはわるようにするため、どのような工夫をしていたか。
- ② 聴得力をもたせるための工夫は有効だったか。(聞く人の疑問を予想し、それに対して納得いく説明をする)
- ③ 自分の考えとの共通点やちがいはないか。

【木村さんのメモ】

- ・だしを使うことで、健康になれるということがよく分かった。
- ・田中さんの作りのみそ汁の味は？
- ・最後の田中さんの考えには、私も同感でした。

(メモ欄)

中国-1

2 次の1〜3に答えなさい。

一 次の(1)〜(3)の一線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

- (1) 自分の意見を**陳述**に述べる。
- (2) 仏像を**押入**。
- (3) 小美などの**観劇**を**購入**する。

二 次の(1)〜(3)の一線部のカタカナの部分を書き替えて漢字と書き改めなさい。

- (1) 生徒の**総**を**ト**にする。
- (2) 線路に**ク**を**ク**。
- (3) コラの**日**の**積**を**キ**にする。

三 次の文で誤って使われている漢字を二つ抜き出し、それぞれ正しい漢字に書き改めなさい。

我が社は、お客様に**啓**しているアンケートに**答**ついで、**大**儲電池を内蔵した**開**閉の**自**動車を**開**発することに成功しました。
この自動車に対するお客様の**感**心も高く、**前**評判も上々です。来年度の四月に各販売店に納める予定です。

3 次の漢文を讀んで、1〜3に答えなさい。

調査時にはここに問題文が入る

一 宋^①人^②有^③賊^④田^⑤者^⑥の部分を書き下し文に直しなさい。

二 身^①は宋^②の突^③と為^④れりは「国中の突いものになつた」という意味だが、なせ突いものになつたのが、最も**選**ぶるものを次の1〜4の中から**一**を選び、その**意**を書きなさい。

- 1 兎耳は床を離れにも取られないようにいりまでも守っていたから。
- 2 梁をこし、一度にだくさんの兎を手に入らうとしたが、手に入れることができなかったから。
- 3 たまたま捕らえ手に入っただけなのに、まだ困ることが起こることを期待していたから。
- 4 一度兎が死なないように、仕事もせずに昼寝り続けていたから。

三 この故事から「守株」という故事成語ができたが、「守株」の意味を辞書で調べたら、次のように書かれました。辞書の意味を参考にし、「守株」という言葉を用いて短文を作りなさい。

辞書の意味
いつまでも止り置かれたら、かわるらうと、機会がなからうと。

中国-2

4 左の(資料)は、八月分の青森県〇〇市ゴミ回収カレンダーです。下の(1)～(3)に答えなさい。

(資料)

〇〇市
ゴミ回収カレンダー

ゴミの中にはリサイクル可能な資源もあります。大切な資源を私たち市民の手でしっかりと守っていきましょう。なお、ゴミ袋は当市指定のものとなります。

日	月	火	水	木	金	土
2	3	④	⑤	⑥	⑦	8
9	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	13
16	17	⑬	⑭	⑮	⑯	20
23	24	⑰	⑱	⑲	27	29
30	31					

○毎月のゴミ回収日 () 内の記号は右上のカレンダーに付いているものと同じです。

- 燃やせるゴミ(○)：火・金
- 燃やせないゴミ(□)：第1・3・4水曜日
- 古紙類*a・びん類*b(△)：第2月曜日
- 空き缶・ペットボトル類*c・その他のプラスチック類*d(◇)：第1・3水曜日

○ゴミを出す時間帯
それぞれの回収日の朝6：00～9：00(回収車は9：30以降に順次回ります。)

○上の表の中の*a～*dの具体的な分別など
*a：雑誌・紙類・段ボール・新聞紙・ちらし・紙バック
(方法：雑誌・紙類・段ボール・新聞紙ごとに白い紙のひもを貼る)
*b：ガラスびん
*c：「PET」マークのついたもの
*d：「プラ」マークのついたもの

お知らせ
に聞かせる
は、市役所情報課へお電話ください。
TEL：〇〇〇-〇〇〇〇

5 次の文章を読んで、(1)～(4)に答えなさい。

調査時にはここに問題文が入る

1 次の(1)～(3)の()に親部の品名を書きなさい。

「大切な資源を私たち市民の手でしっかりと守っていきましょう。」
この袋は当市指定のものとなります。

2 次の文から(1)と(2)をそれぞれ一文節抜き出ささい。

ゴミの中にはリサイクル可能な資源もあります。

3 次の(1)～(3)は、他県から青森県に引っ越しをしてきた親戚と、私が八月二十四日に、電話で交わした会話の一部分である。上のゴミ回収カレンダーから、左の(1)～(3)の空欄に、親戚にゴミの出し方を分かりやすく説明する文章を(1)～(3)に書きなさい。

日	月	火	水	木	金	土
		①	②	③	④	5
6	7	⑥	9	10	⑪	12
13	14	⑬	⑭	⑮	⑯	19
20	21	⑳	㉑	㉒	24	25
27	28	㉟	30			

親戚 「昨日荷物の整理をしていたら、ゴミがたぐさん出たら、どうなかな、今週のゴミの回収日を全部教えてください。」

私 「今週のゴミの回収日は(1)だよ。朝の六時から午後までに出せばいいよ。」

親戚 「それじゃあ、段ボールは、いつどこでゴミ回収場に出せばいいかしら。」

私 「段ボールは(2)ゴミ回収場に出せばいいよ。」

親戚 「ありがとう。」

中国—3

中国—4

中国—5

一 本文中「しんとくうそえている」とありますが、この場合の「しんとくうそえている」の状態として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 静まりかえり氷が融けている状態。
- イ 寒さが深く体にしみこんでいる状態。
- ウ 静かで体が震えている状態。
- エ 音もなく雪が降っている状態。

二 本文中「もりの向こうで、右に近にささきがかたむく」とありますが、この「文」から読み取れる様子として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア もりがくしいらぶたなるか心配で、緊張して手がふるまっている様子。
- イ もりの置毛に洒まられなくなつて、ふらふらしている様子。
- ウ 急いとうするまわり、小ぶねをこく人の呼吸が台まない様子。
- エ くらら溶かしてくる場所へ急いとうと、必死に小ぶねをこいでいる様子。

三 本文中「おれ、ほごとしているんだ」とありますが、なぜ勇幸は「ほごとしている」のですか。「鞍太夫」、「生活」の語を必ず使つて、四十五字以上五十五字以内で答えなさい。

四 次の会話は、この物語中の表題の仕方について、佐藤さんと田中さんが話し合っている様子です。佐藤さんの問いかけに答える形で、、に適する言葉を書きなさい。

佐藤 「私など物語の表題の仕方で気付いたのは、『もくもく』や『鞍太夫……』、『ヒトヤチ ヒトヤチ』などの擬音(声)語や擬態語がたたくと傳われている点です。このような表題の仕方には、どのような効果があると田中さんは感じますか。」

田中 「佐藤さんが気付いた三つの擬音(声)語や擬態語の中で、例えば という表現には という効果があると思えますが、どうでしょうか。」

中国—6

6 氷の文章を読んで、一か所に答えなさい。

調査時にはここに問題文が入る

中国—7

中国—8

Ⅰ 本文中 **a** **b** には、同じ語が入ります。適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア それはそうと イ とにかかくにも
ウ しかしながら エ つまるところ

Ⅱ 本文中「私は思ふが私だ」とありますが「私」が「思ふが私だ」のはなぜですか。「予想」という語を必ず使って、具体的な例を挙げながら、三十五字以上四十五字以内で書きなさい。

Ⅲ この文章について説明した文としてふさわしくないものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 「問題提起」「具体例と説明」「筆者の主張」という三つの部分から成る文章である。
イ 読み手に語りかけるような表現を使い、マクドナルド形式でまとめられた文章である。
ウ 具体的な例を交えて、単純な構造物にも多様な用途があることを、明らかにした文章である。
エ 単純な構造物の中に、日本の技術の高さと難さがあることを、改めて示した文章である。

Ⅳ 国語の授業でこの文章の学習をしたとき、「文章と図との関連と効果を考えてみよう」というテーマで話し合いを行うことになりました。次は、話し合いで意見を述べる観点です。

【意見を述べる観点】

- ① 図では分かりにくいですが、文章によつて分かること。
② 文章では分かりにくいですが、図によつて分かること。

この文章について、①、②の観点から一つ選び、意見を述べなさい。ただし、解答欄に選んだ観定の番号を一つ書き、あなたの意見を六十字以上七十字以内で書きなさい。

7 国語の時間に「資料を活用して文章を書こう」という課題が出されました。先生が用意した資料A・資料Bは、縄文土器の研究者である青森さんのインタビューのメモと、新聞記事から青森さんの言葉を抜き出したものです。資料A・資料Bの中から必要な情報を集めて、「青森さんが縄文土器の研究者になつたわけ」についてまとめた文章を、後の【条件】1～4に従つて書きなさい。

資料A インタビューのメモ

- 【質問①】 縄文土器の研究者とは誰だということをしてしよのですか。
【青森】 発掘された土器を研究し、当時の生活がどんなものであつたかなどを調べている。
【質問②】 この地域における遺跡について、今までの研究でわかつたことを教えてください。
【青森】 この地域には二つの縄文遺跡があり、いずれも約四千年～五千年前猪俣の遺跡による。貝の殻からは、木の葉や動物の骨も見つかつている。木の葉などの採取を行つていたと考えられる。
【質問③】 印象に残っている出来事は何ですか。
【青森】 大学生の時にボランティアとして参加した遺跡発掘調査で発見した土器が、とても美しく感動した。
【質問④】 これからの夢は何ですか。
【青森】 夢は、この地域の縄文遺跡を調べ、大学生の時に発掘した土器よりもっと美しく安全な形の土器を発見したい。この夢は大学生の時に初めて土器を発掘したときから生々々あつていない。

資料B 青森さんが紹介された新聞記事より

青森さんの経歴	
1951年	小学校入学
1957年	中学校入学 中学1年生の時に、縄文土器のかけらを発見する。 (細文化に興味をもつ。)
1960年	高等学校入学
1963年	大学入学 地域の縄文遺跡発掘調査へ参加する。 (このとき青森さんが発掘した、ほぼ完全な形の土器は、縄文文化を研究する上での貴重な資料として新聞などで報道される。)
1967年	ホジゾラ食品へ入社 (日がたつにつれて、縄文土器への思いが強くなります。)
1970年	ホジゾラ食品退社
1971年	縄文土器の研究者として、活動を始める。

- 【条件】 1 一言目から書き始めること(タイトル、氏名は書かないこと)。
2 一段落構成で書くこと。
3 青森さんが縄文土器の研究者になつたという気持ちから読み取れる言葉を資料A・資料Bそれぞれから一つ以上用いること。
4 五十字以上五十字以内で書くこと。